

リスト音楽院修了生の実績

【ピアノ部門】



マスターコース2回生
和田さやか

東京都出身。洗足学園音楽大学卒業、同専攻科修了、ハンガリー国立リスト音楽院ディプロマコース修了、ハンガリー国家演奏家資格、及び国家教員資格取得（EU圏内）及びM.A取得。第9回神奈川音楽コンクールシニア部門にて第2位、第3回リスト・バルトーク国際コンクールにて特別賞受賞により、イタリア・ローマにてリサイタルなどを始め、国内外のコンクールに入選。天皇皇后両陛下ハンガリーご来訪の際、御前演奏。1999-2001年 ハンガリー政府給費留学生。公開講座、チャリティーコンサート、ヨーロッパにおいて音楽祭に出演、来日したハンガリー国立リスト音楽院管弦楽団と共演、ハンガリー国営ラジオにて演奏するなど、国内外でソロ、室内楽の両分野にて、活動中。洗足学園音楽大学講師、Muzikalice 主宰、Amadé 講師。全日本ピアノ指導者協会正会員、日本演奏連盟会員、日本ソルフェージュ協会正会員。ピアノを、片山澄子、笹部陽子、ヴァレリア・セルヴァンスキー、ジュラ・キシユ、マックス・エッガー、村上明美、イエヌー・ヤンドー、室内楽を、バルトーク弦楽四重奏団の、ゲーザ・ネメトの各氏に師事。



マスターコース2回生
木下由香

金沢市出身。金沢大学教育学部音楽科卒業。金沢大学大学院教育学研究科音楽教育専攻（ピアノ）修了。加藤一郎氏に師事。大学院在学中、リスト音楽院マスターコースを受講し留学選考会に合格。1997年、ハンガリー国立リスト音楽院ピアノ科留学。イエネ・ヤンドー氏に師事。1999年、第4回石川県新人登竜門コンサート優秀賞。故・岩城宏之指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢と初共演。2000年、第2回リスト・バルトーク国際ピアノコンクール（ブダペスト）3位。ローマでの受賞者演奏会においてソロリサイタル出演。その後2001年、2009年、2012年にソロリサイタル開催。またジャン＝ピエール・ヴァレーズ、小松長生、三河正典、新田ユリ、北原幸男の各氏指揮により、オーケストラ・アンサンブル金沢と共演を重ねる。また2013年より「親子のための虹色コンサート」を企画・出演。その他室内楽、伴奏も行う。現在、仁愛女子短期大学幼児教育学科准教授。（公財）日本ピアノ教育連盟会員。福井市在住。



マスターコース5回生
中田麻衣子

岐阜県出身。岐阜県立加納高校音楽科卒。フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒。2000年よりハンガリー国立リスト音楽院へ留学。渡欧中、ポーランド、イタリアなどでも研鑽を積み、各地で演奏会に出演。帰国後は地元岐阜を中心に音楽活動を行っている。最近では合唱、オペラ・オペレッタの伴奏や、声楽家との共演で演奏会に多数出演。コンクールの伴奏も多数行っている。また、トリオを結成し、室内楽の演奏活動も行っている。今までに、ピアノを宮原峠子、ニメティ・アッティラ、石原佳世、室内楽をポトヴァイ・カーロイの各氏に師事。名古屋芸術大学実技補助員。



マスターコース6回生
佐分利弦

岐阜市出身。第42回全日本学生音楽コンクール東海大会中学生の部、第1位。桐朋女子高等学校（男女共学）を経て桐朋学園大学音楽科卒業。第9回日本モーツァルト・コンクールピアノ部門、第3位。ハンガリー国立リスト音楽院留学。ロツソマンディ国際ピアノコンクール（イタリア）特別賞受賞。2006年、真鍋記念館クララザールにて帰国記念リサイタル開催。これまでに、松波久美子、宮田俊雄、佐野翠、故松岡貞子、A・ケメネシュの各氏に師事。現在ソロ活動、室内楽奏者としての活動、また後進の指導にも力を入れている。福山女学園大学、岡崎女子大学、岐阜県立加納高等学校音楽科非常勤講師。2014年岐阜県芸術文化奨励賞受賞。



マスターコース15回生
山本千愛

愛知県出身。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻を卒業。桐朋学園大学音楽学部卒業演奏会、及びピアノ専攻卒業演奏会、読売中部新人演奏会に出演。2010年ハンガリー国立リスト音楽院修士課程を卒業。MA ディプロマ及びプロフェッショナル演奏家資格を取得。留学中、フレンドシップコンサートに毎年出演。在ハンガリー日本大使館コンサートに出演。2001年ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。2003年「三善晃ピアノコンクール」連弾部門金賞受賞。2004年「中部シヨパン学生ピアノコンクール」高校生部門金賞受賞。「全日本学生音楽コンクール」高校生部門名古屋大会第2位。2006年「第1回ブルクハルト国際音楽コンクール」ピアノ部門第2位（第1位なし）2007年「ディヒラーコンクール(ウィーン)」にて第1位。2008年「ピティナピアノコンペティション」G級全国決勝大会において銅賞受賞。2009年中部日本交響楽団と共演。2011年エウテルペ国際音楽コンクールHカテゴリー（イタリア）第1位。現在、東海地方を中心に演奏活動を行いながら、後進の指導にあたっている。



マスターコース16回生
遠藤拓弥

岐阜県関市出身。名古屋市立菊里高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。桐朋学園大学院大学音楽研究科演奏研究専攻修了後、ハンガリー国立リスト音楽院に留学し研鑽を積む。2004～2013年の間7回に渡りぎふ・リスト音楽院マスターコースを受講。第1回東京ピアノコンクール第3位、2010岐阜国際音楽祭コンクール第2位ならびに文化人特別賞、第3回イスキア国際ピアノコンクール（イタリア）第3位、第16回ロッケッタ国際ピアノコンクール（イタリア）第2位など、国内外のコンクールで数多く入賞している。これまでにピアノを有賀三江子、定行和子、阿部美果子、野島稔、奈良場恒美、若林顕、ファルヴァイ・シャーンドル、グヤーシュ・イシュトヴァーンの各氏に師事。室内楽を藤原浜雄、岩崎洗、銅銀久弥、上田靖子、パール・エーデル、ジュラ・キシユの各氏に師事。現在は名古屋、岐阜を中心にソロや伴奏など演奏活動をするとともに、後進の指導にあたっている。



マスターコース16回生
田口利康

岐阜県岐阜市出身。岐阜県立加納高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。第24回PTNAピアノコンペティションC級中部日本本選第2位受賞、あしながおじさん賞受賞。第25回PTNAピアノコンペティションD級中部日本本選優秀賞、ヤマハ賞受賞。岐阜県立加納高等学校卒業優秀者に贈られる第6回ダンテ伊藤賞受賞。第8回岐阜市新進演奏家コンサート出演。東京藝術大学アカンサス東海による第12回新人演奏会出演。第3回ジュラ・キシユピアノ国際コンクール第3位受賞。第24回宝塚ベガ音楽コンクール入選。2014年にKAWAI名古屋主催、ピアノソロリサイタルを行う。また宗次ホールにて、ランチタイム名曲コンサートに出演するなど、各地の演奏会に多数出演する一方、サラマンカ少年少女合唱団 CORO Junior 専属ピアノとして後進の指導にあたる。現在、岐阜県立益田清風高等学校教諭。



マスターコース17回生
服部志野

岐阜県恵那市出身。愛知県立明和高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。2012年9月ハンガリー国立リスト音楽院に留学し、2015年6月同大学院修士課程を修了。2016年第32回JPTAピアノオーディションE部門全国大会最優秀賞、萩原和子賞受賞。



マスターコース18回生
包原麻依子

愛知県出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、東京藝術大学を卒業後、同大学院音楽研究科修士課程修了。学内にて声楽科フランス歌曲のティーチングアシスタントを務める。在学中、2014年ハンガリー国立リスト音楽院パートタイムコースに留学。2014年バルレッタ市若い音楽家のための国際音楽コンクール（イタリア）第1位。マウロ・パオロ・モノポリー国際ピアノコンクール（イタリア）第5位。2017年より東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程に在籍。



マスターコース 18 回生
森本美帆

兵庫県出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院修士課程を修了。2012年よりハンガリー国立リスト音楽院へ留学。同大学修士演奏家コースへ進学後、ソロピアニストコースへ編入。2015年同課程を最優秀の成績で修了、国家演奏家資格を取得。2014～2016年ハンガリー政府 Stipendium Hungaricum 奨学金留学生。2016年 Liszt Ferenc 国際ピアノコンクール(ハンガリー)ファイナリスト、ディプロマ授与。第18回 Euterpe 国際音楽コンクール(イタリア)、第7回 Eliodoro Sollima 国際コンクール(イタリア)優勝。2014年ハンガリー国立リスト音楽院コンクールにて優勝、YAMAHA Scholarship Award 2013/2014 をハンガリーにて日本人初受賞。2015年 YAMAHA Music Foundation of Europe より招待を受け、ドイツ(ハンブルグ)にてソロリサイタル開催。日本、ハンガリーを中心に各国で演奏活動を行う。ハンガリー国立オペラ座ファイローニ管弦楽団、ハンガリー放送交響楽団、リスト室内管弦楽団、コンチェルト・ブダペストとピアノ協奏曲を共演。これまでにピアノを故片岡みどり、坂井千春、野原みどり、シャーンドル・ファルヴァイ、カールマン・ドラーフイ、バラージュ・レーティの各氏に師事。

【ヴァイオリン部門】



マスターコース 13 回生
大迫綾香

岐阜県可児市出身。愛知県立明和高等学校音楽科、東京音楽大学卒業。ハンガリー国立リスト音楽院大学院課程に首席で入学、修了。MA ディプロマ及びプロフェッショナル演奏家資格を取得。ヴァイオリンを佐々木はるる、篠崎功子、サバディ・ヴィルモシュの各氏に師事。第7回長江杯国際音楽コンクール第2位(1位なし)。第17回アネモス国際音楽コンクール第2位(ローマ)。2011年夏に日本へ帰国。現在、愛知・岐阜を中心に演奏活動をおこなっている。2015年岐阜県芸術文化奨励賞受賞。



マスターコース 16 回生
打保早紀

岐阜県高山市出身。第57回全国植樹祭にて天皇皇后両陛下の御前演奏。岐阜県知事賞・感謝状を授与される。名古屋音楽大学音楽学部弦楽専攻卒業、及び同大学院研究科修了。オーディション選抜による修了演奏会等出演。2011年ハンガリー国立リスト音楽院に留学。またマスターコースなどフィンランドにて研鑽を積む。2013年夏に完全帰国し、11月に初のソロリサイタルを開催。バッハ/2つのヴァイオリンコンチェルトをソリストとしてフェリーチェ室内合奏団と共演。芸術祭「TAKEMITSU～飛騨の秋に精霊の庭を聴く～」では、名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター後藤龍伸氏らと共演。現在、アンサンブル ALTOS/TOM/Trio Vian 各メンバーとして東海、関東で活動中。MCF オーケストラとちぎ所属。



マスターコース 18 回生
中嶋弥生

兵庫県芦屋市出身。兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。大阪教育大学芸術専攻音楽コース卒業、京都市立芸術大学大学院音楽研究科弦楽器専攻修了。ハンガリー政府給費奨学生としてハンガリー国立リスト音楽院を満場一致の最優秀で修了。ハンガリー国立歌劇場オーケストラ(Failoni chamber orchestra)とモーツァルトのヴァイオリン協奏曲を共演。また、リスト音楽院学生オーケストラ/指揮者 Ménézi Gergely と同じくモーツァルトのバイオリン協奏曲を共演。室内楽としては、2015年、ドホナーニのピアノ五重奏を大ホールにてリスト音楽院教授陣と演奏。2016年ハンガリー音楽祭 Hungary Balaton Festival に推薦されピアノトリオとして演奏、好評を博す。同年、コダイ記念式典にてコダイのセレナーデを大学から推薦を受け大ホールにて Vilmos Szabadi, Peter Barsony と共演。またピアノトリオとして、2017年度 Godollo 城、Obudataraskor など多くの単独演奏会が予定されている。現在はブダペストの Zuglói 交響楽団第1ヴァイオリン奏者に在籍する傍ら、政府奨学生として国立リスト音楽院に在籍している。また国内や海外に於いて、ソロや室内楽、多数のプロオーケストラへの客演を行っている。愛器は1895年イタリア ヴェネチア製 Degani Giulio di Eugenio。これまでにソロを、村田隆子、稲垣美奈子、山岡耕祐、豊嶋泰嗣、Szabadi Vilmos の各氏に、室内楽を Kováts Péter, Csalog Gabor, 弦楽四重奏を Kelemen Barnabás, Botbay Kálory に師事。

【チェロ部門】



マスターコース 12 回生
立川 訓子

静岡県出身。リスト音楽院学士課程を卒業し、2011年7月に帰国。2011年旭川市にて北日本フィルハーモニー管弦楽団とサン＝サーンスのチェロ協奏曲第1番を共演。在学中に日本人留学生で「Ensemble KAMARA」を結成し、2011年には浜松市と名古屋市にて、2013年には浜松市にて室内楽演奏会を開催。リスト音楽院修了生のピアニスト久野絵美氏と「Muzsikus」を結成し、2013・2015年に静岡県湖西市と愛知県武豊町にて「ハンガリーの調べ」を開催。2014年浜松市にてリサイタルを開催。2014年浜松市にて、アンサンブル・ムジック弦楽合奏団とヴィヴァルディの2つのチェロのための協奏曲ト短調RV.531を共演(第1チェロ：櫻井健氏)現在、浜松フィルハーモニー管弦楽団、アンサンブル・ムジック弦楽合奏団団員。浜松市を中心に演奏活動をすると共に、後進の指導にあたる。



マスターコース 13 回生
山田 真吾

愛知県出身。岐阜県在住。6歳より才能教育研究会でチェロを始め、岐阜大学工学部卒業後、ハンガリー国立リスト音楽院修了。第14回ブルクハルト国際音楽コンクール弦楽器部門第2位(最高位)第2回東京サミット音楽コンクールグランドファイナル銀賞。第22回ヨーロッパ音楽コンクール弦楽器部門第3位(イタリア)他国内外のコンクールに入賞。ニューヨークサミットミュージックフェスティバル、ハンガリーフェスティバル、ミッドランド音楽祭、kt-planning主催室内楽の愉しみシリーズ等に出演。ブダペスト、香港、東京、名古屋、岐阜でリサイタルを開催。日本演奏連盟主催新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズにて円光寺雅彦指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演した他、リ・チェン指揮セントラル愛知交響楽団、ケン・ジェン指揮香港ベルカントオーケストラ等と協奏曲を共演。これまでにチェロを林良一、オンツァイ・チャバ、ケルテス・オットーの各氏に、室内楽をビバリー・ラーズロー、ゲーザ・ハルギタイの各氏に師事。現在ソロ、室内楽奏者として活動する一方、オーケストラの客演首席奏者も務める。